

令和4年10月19日（水）
国土交通省 関東地方整備局
相武国道事務所

記者発表資料

第9回中央道渋滞ボトルネック検討ワーキンググループを開催しました。

相武国道事務所では、平成25年11月15日に発表された「首都圏渋滞ボトルネックの対応の基本方針」に基づき、中央自動車道（高井戸IC～上野原IC）を対象として、「中央道渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ」を設立し、渋滞対策について検討を進めています。

このたび、下記のとおり第9回ワーキンググループを開催しましたのでお知らせします。

記

■第9回中央道渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ

日時：令和4年10月18日（火）※

議題：小仏トンネル付近（上り線）、三鷹バス停付近（上り線）、
相模湖付近（下り線）の進捗報告

配布資料は、相武国道事務所ホームページに掲載する予定です。

※新型コロナウイルスの感染拡大のリスクに対応するため、書面にて実施しました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
八王子記者クラブ、相模原記者クラブ、山梨県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 電話 042-643-2001（代表）
副所長 ^{みつや}三屋 ^{りゅういち}竜一 計画課長 ^{やまだ}山田 ^{ひろお}寛雄

中央道渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ名簿

所 属	役 職	備 考
関東地方整備局	相武国道事務所長	座 長
	甲府河川国道事務所長	
	道路部 道路計画第一課長	
	道路部 道路計画第二課長	
	道路部 計画調整課長	
	企画部 広域計画課長	
警視庁	交通規制課 課長代理	
神奈川県警察本部	交通規制課長	
東京都	建設局 道路建設部 計画課長	
	建設局 道路管理部 安全施設課長	
	都市整備局 都市基盤部 街路計画課長	
神奈川県	県土整備局 道路部 道路企画課長	
山梨県	県土整備部 高速道路推進課長	
相模原市	都市建設局 道路部 道路計画課長	
中日本高速道路(株)	東京支社 総務企画部 企画調整課長	
	八王子支社 総務企画部 企画調整課 担当課長	
	八王子支社 高速道路事業部 交通管制課長	
	八王子支社 八王子工事事務所長	
事務局	関東地方整備局 道路部 道路計画第一課	
	関東地方整備局 道路部 道路計画第二課	
	関東地方整備局 道路部 計画調整課	
	関東地方整備局 企画部 広域計画課	
	関東地方整備局 相武国道事務所 計画課	

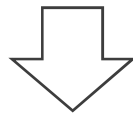
中央道の渋滞対策の経緯

第1回～第8回 中央道渋滞ボトルネック検討WG (H25年12月～R2年3月)

○対策具体案を決定

調布付近(上り)、小仏トンネル付近(上り)、相模湖付近(下り)、
八王子JCT付近(圏央道)、三鷹バス停付近(上り)

現在までの進捗



- ・調布付近(上り)付加車線設置(H27.12)
- ・八王子JCT付近 車線運用見直し(H29.12)
- ・三鷹バス停付近 線形改良区間運用開始(R3.5)

○小仏トンネル付近(上り)

⇒・用地取得完了、工事用道路工事及び本体工事を実施中

○相模湖付近(下り)

⇒・道路詳細設計を実施中、関係機関協議(JR等)を締結、
本体工事を実施中

○三鷹バス停付近(上り)

⇒・線形改良を完了、残る付加車線区間の道路設計を実施中



第9回 中央道渋滞ボトルネック検討WG

○小仏トンネル付近(上り)、三鷹バス停付近(上り)、相模湖付近
(下り)の進捗報告

○中央道におけるリニューアル工事状況の報告



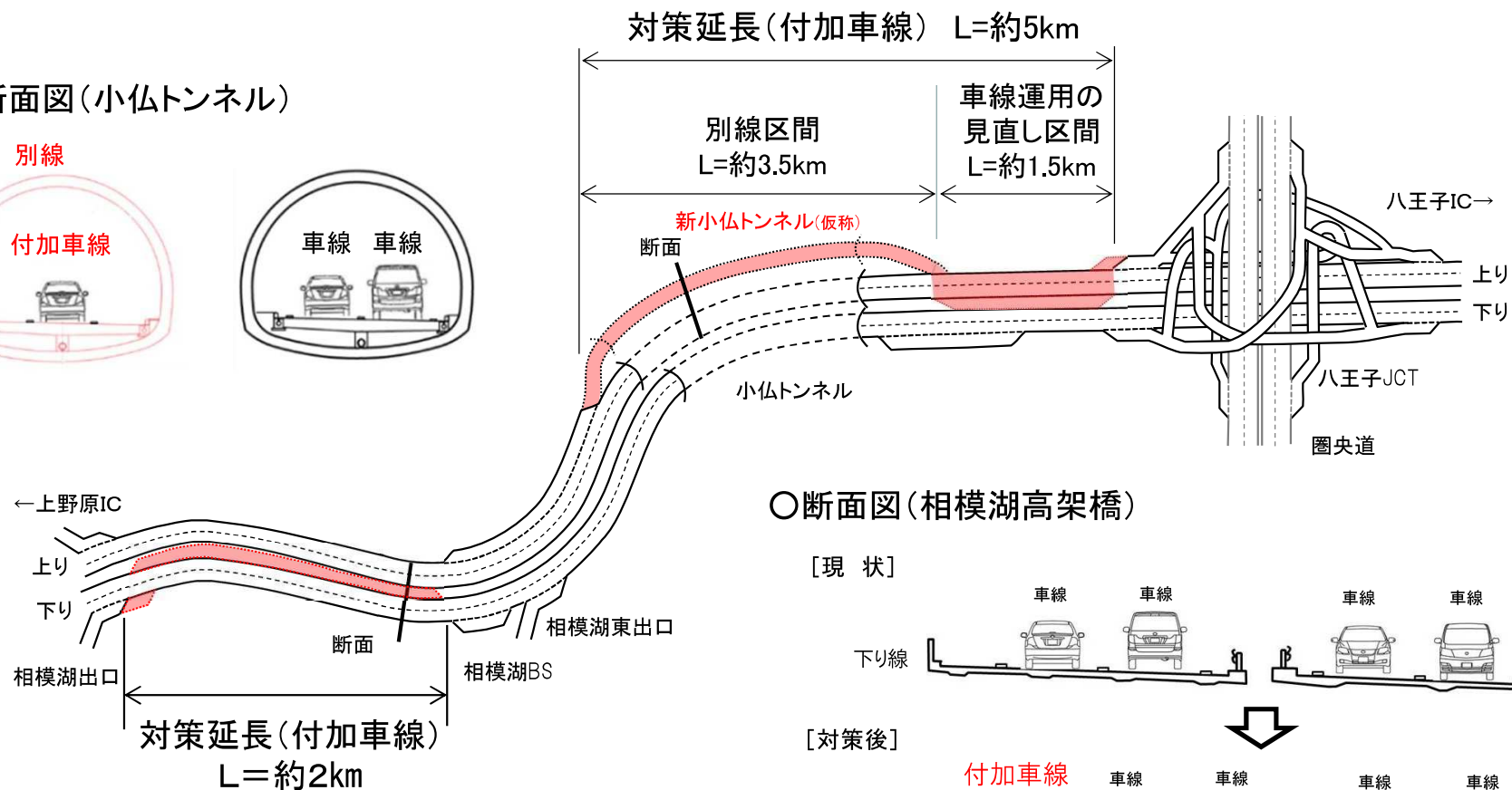
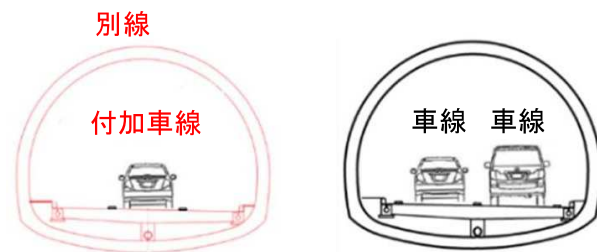
○中央道の渋滞対策について、引き続き推進

- ・対策中ボトルネック箇所の事業推進
- ・渋滞対策とリニューアル工事の事業調整

小仏トンネル付近(上り線)、相模湖付近(下り線)のピンポイント渋滞対策

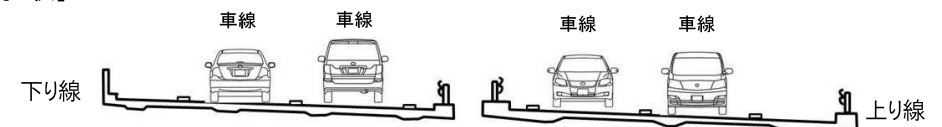
- 小仏トンネル(上り線)については、別線トンネルや車線運用見直しによる付加車線設置を実施中。(約5km)
- 相模湖付近(下り線)については、付加車線の設置を実施中。(約2km)

○断面図(小仏トンネル)



○断面図(相模湖高架橋)

[現 状]



[対策後]

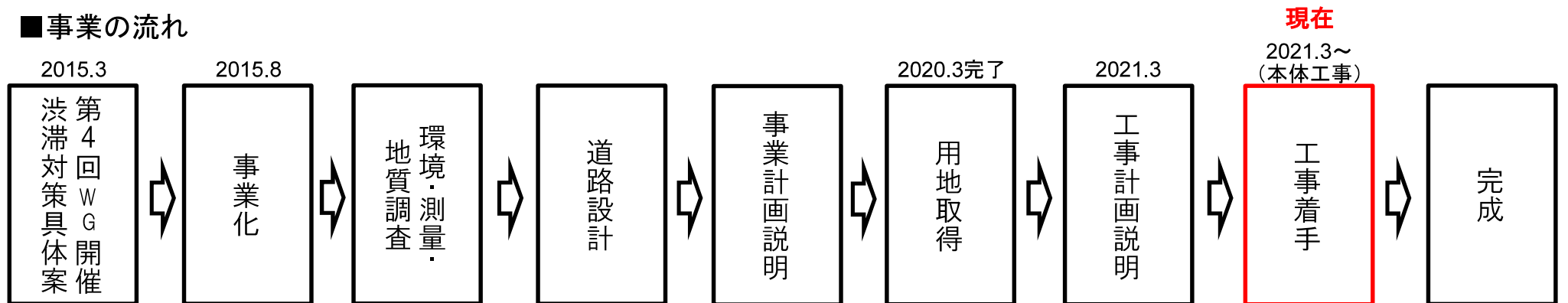


※付加車線の運用方法等については関係機関と協議中。

中央自動車道 小仏トンネル付近(上り線)対策の進捗状況

- 現地においては、工事用道路工事及び本体工事を実施中。

■ 事業の流れ



- ※1 各段階において、関係者へ丁寧な説明を実施。
- ※2 環境保全には十分に配慮しながら渋滞対策を実施。



〔工事用道路(小仏トンネル東側坑口部)の整備状況〕
写真:2022年7月

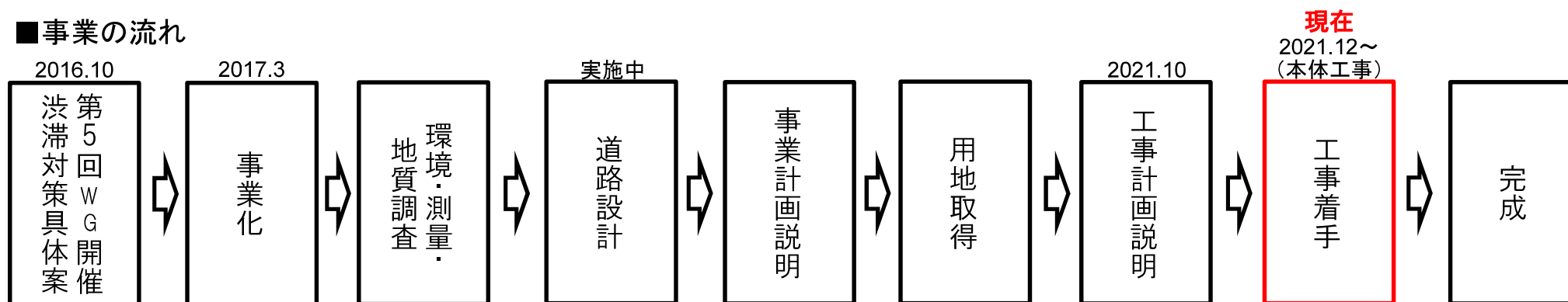


〔新小仏トンネル(仮称)掘削状況〕
写真:2022年7月
※約130m/約2,300m掘削済
(2022年9月時点)

中央自動車道 相模湖付近(下り線)対策の進捗状況

- JR中央線との近接箇所においては、現地測量及び防護工新設のための設計を完了。JRとの工事細目協定を締結し、防護工設置工事に着手。
- 地元関係者へ工事計画について説明し、下部工工事に着手。その他の工事は発注に向けて詳細設計及び施工計画検討を実施中。

■事業の流れ



○道路設計の状況

- ・道路概略設計及び施工計画検討: 2018.6完了
- ・道路詳細設計: 2019.4着手(実施中)

○JR協議の状況

- ・基本協定: 2018.11締結
- ・測量細目協定: 2019.2締結
- ・設計細目協定: 2019.9締結
- ・工事細目協定: 2021.5締結



相模湖高架橋



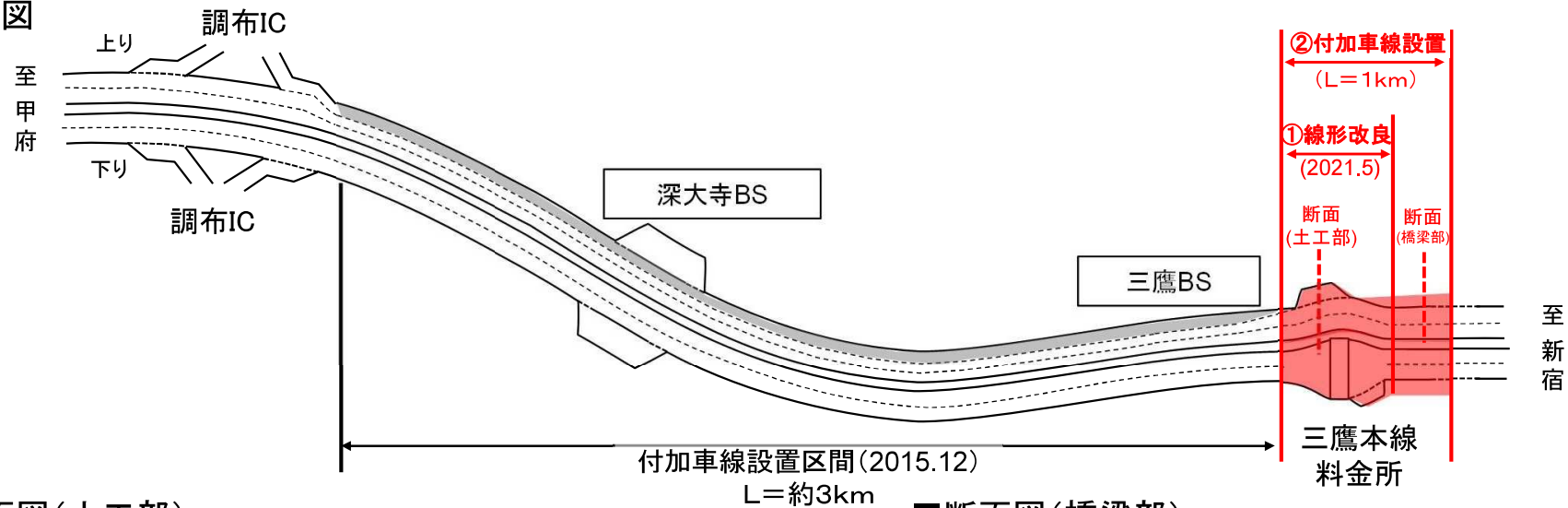
JR中央線

与瀬第二橋

中央自動車道 三鷹バス停付近(上り線)のピンポイント渋滞対策

- ① 三鷹バス停（三鷹本線料金所）付近において、線形改良により最小曲線半径を緩和（2021.5.29～）
- ② 三鷹バス停（三鷹本線料金所）付近において、付加車線の設置を実施中（約1km）

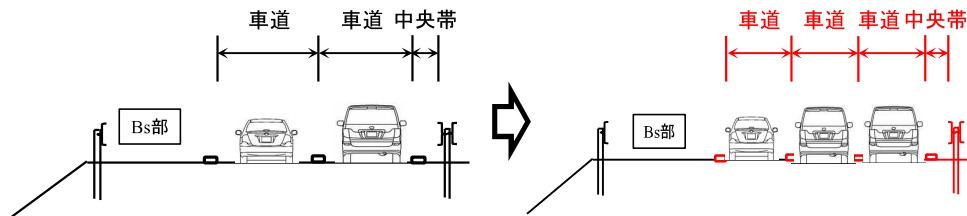
■位置図



■断面図(土工部)

[現状]

[対策後]

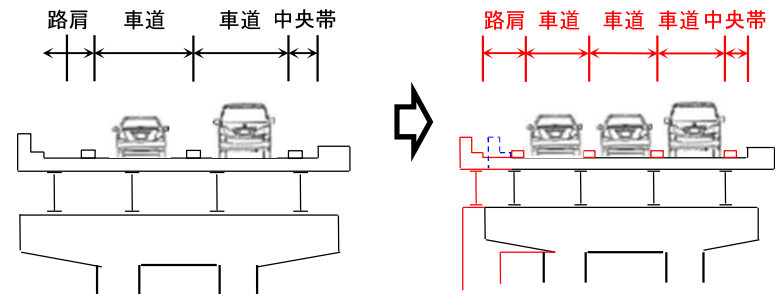


※上り線の対策に伴い、料金所の運用見直し、
下りBSの移設及び関連する安全対策を実施。

■断面図(橋梁部)

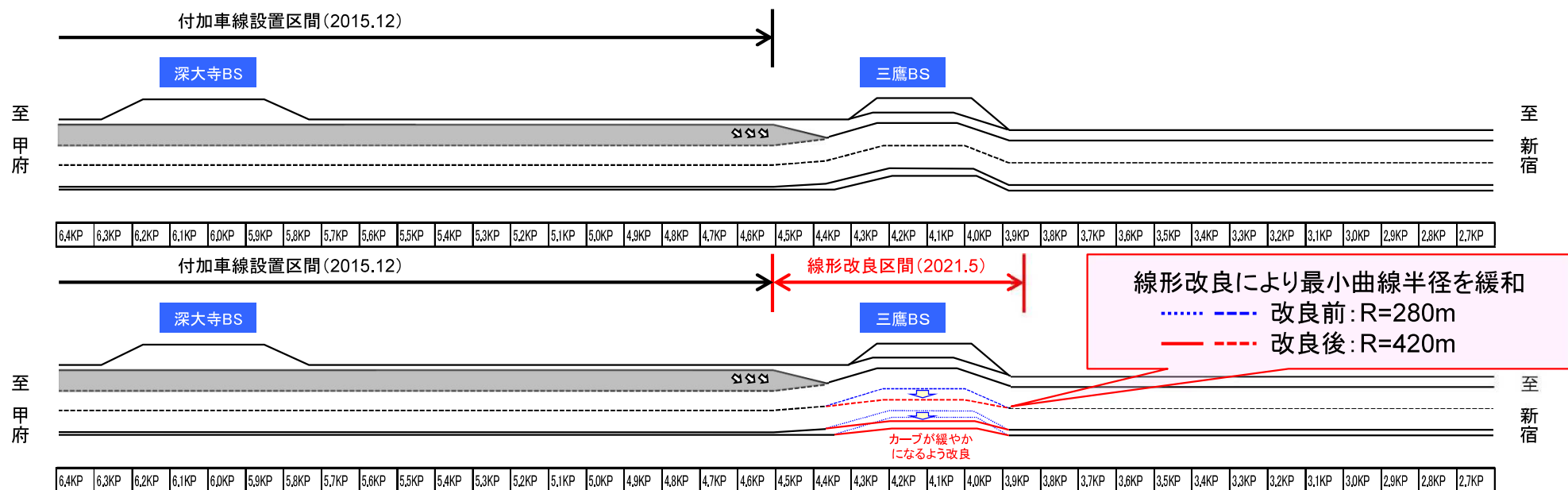
[現状]

[対策後]

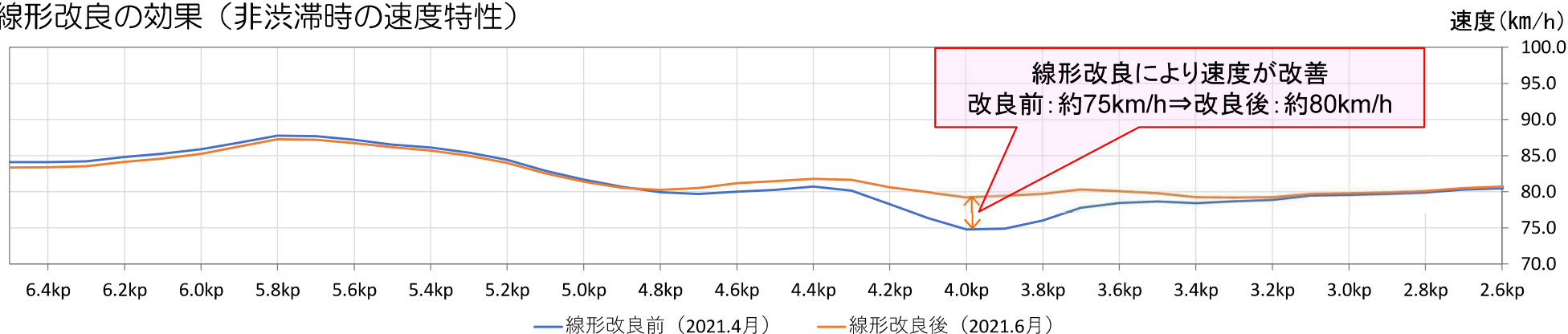


中央自動車道 三鷹バス停付近(上り線)対策(①線形改良)の状況

- 線形改良区間は2021.5.29より運用を開始。
- 渋滞していない時間帯において、約5km/hの速度改善効果を確認。



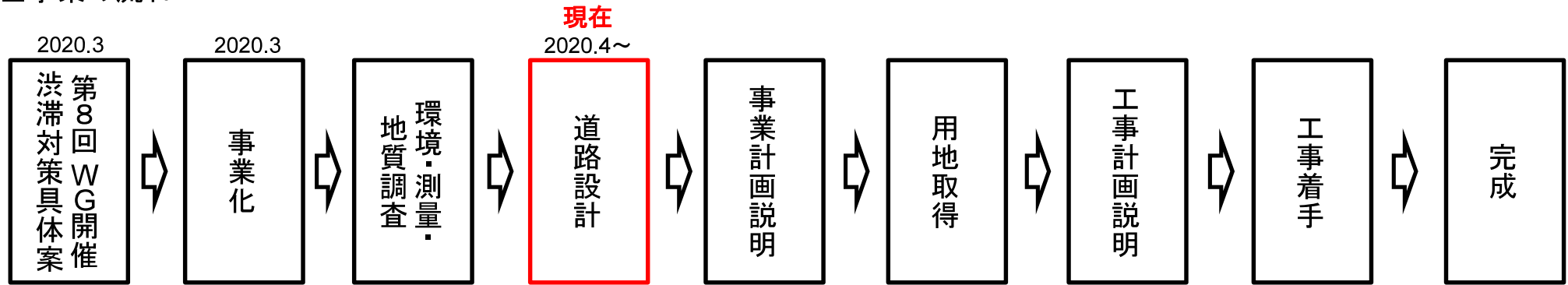
線形改良の効果（非渋滞時の速度特性）



中央自動車道 三鷹バス停付近(上り線)対策(②付加車線設置)の進捗

- 上り線の付加車線設置については、道路概略設計が完了し、施工計画検討を実施中。

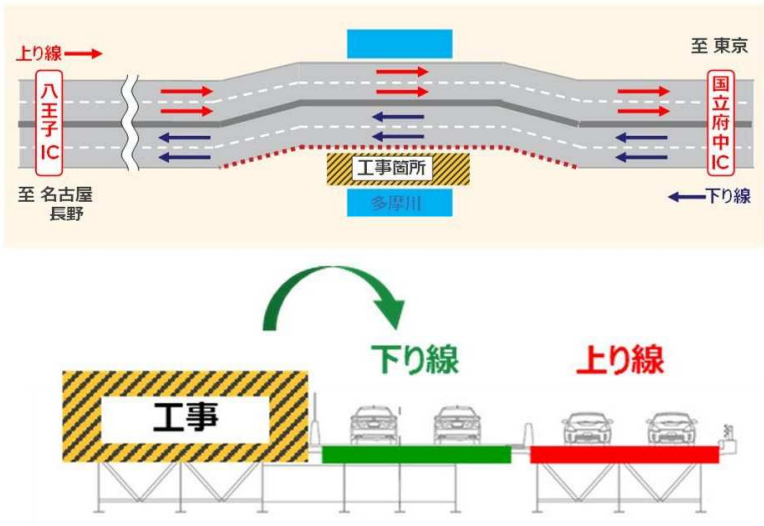
■ 事業の流れ



中央道におけるリニューアル工事

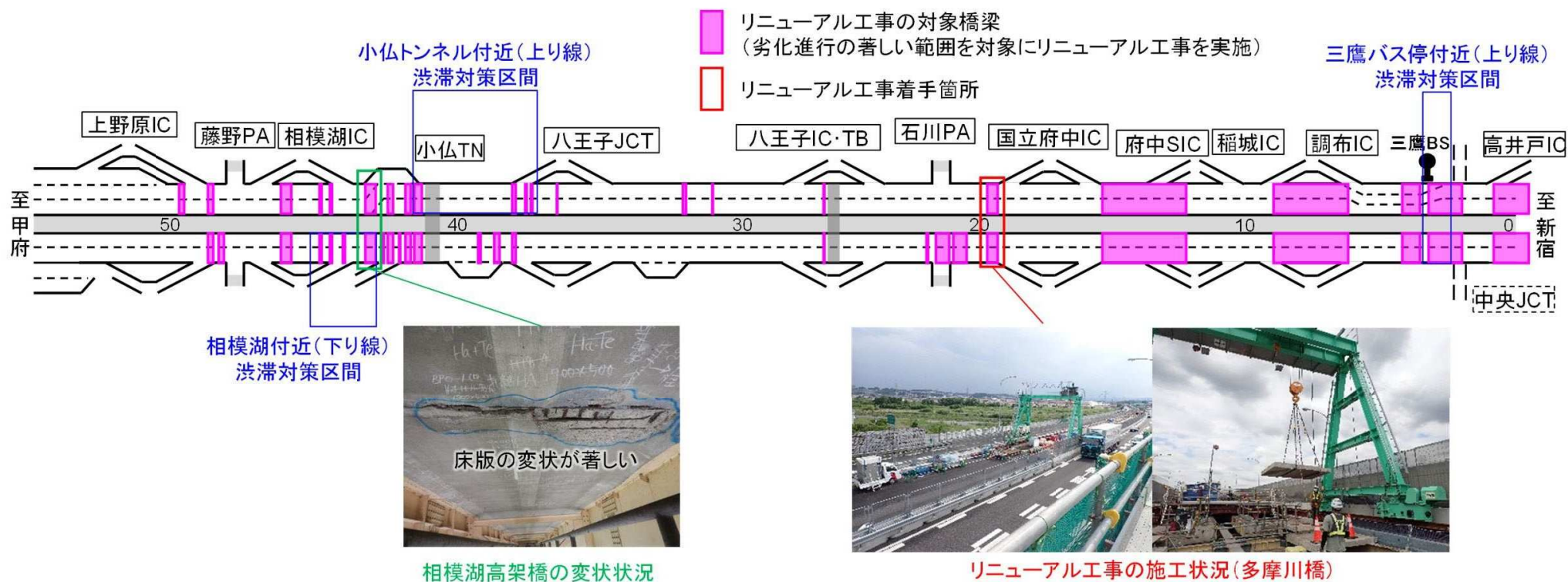
- 中央道を含む高速道路では、老朽化の進展、大型車交通量の増加、凍結防止剤の影響などにより著しい変状が顕在化しており、高速道路資産の長期保全及び更新のあり方に関する技術検討委員会、国土幹線道路部会での審議を踏まえ、2015年3月にリニューアルプロジェクトを事業化。
- リニューアル工事は、上下線各1車線の通行を確保した対面通行規制で行うのが一般的であるが、大規模な渋滞が予測される重交通区間では、工事中の渋滞抑制のため現況の車線数を確保するための工夫を行っている。
- 中央道多摩川橋では、上下線の幅員を一体的に使用し、床版取替の施工中に4車線を確保する工夫を実施。

■リニューアル工事における施工方法

《リニューアル工事における一般的な施工方法》	《中央道多摩川橋の現道幅員を拡幅する施工方法》	
対面通行規制図  The diagram illustrates a highway construction site with traffic flow. It shows a multi-lane highway with a central divider and lane shifts. A construction site is indicated by a red box. Below the diagram is a photograph of a bridge under construction, showing a large crane and the bridge structure.	車線シフト規制図  The diagram shows a highway construction site with lane shifts. It includes a diagram of a highway with lane shifts and a photo of a bridge under construction. The diagram shows a highway with lane shifts and a photo of a bridge under construction. The diagram shows a highway with lane shifts and a photo of a bridge under construction.	工事写真  The photograph shows a highway construction site with a bridge under construction. It shows a large crane and the bridge structure.

中央道におけるリニューアル工事

- 中央道の渋滞対策区間内においても、リニューアル工事（床版取替）を必要とする橋梁が存在。リニューアル工事を実施している期間は、現況車線数を確保するなど社会的影響を低減しながら施工を行う工夫が必要。



<参考> 第8回WG(2020.3)における主な意見とその対応

主な意見	対応
■相模湖付近(下り線)の交通状況と対策の進捗状況 ・今後、対策を進めるにあたっては、引き続き関係機関との協議・調整が重要。	・事業を進めるにあたり、引き続き関係機関との協議・調整を実施。
■三鷹バス停付近(上り線)のピンポイント渋滞対策(案) ・三鷹バス停付近を先頭とする渋滞を解消するため、速やかに事業を実施して欲しい。 ・地元自治体に丁寧に説明を行って欲しい。 ・今後、対策を進めるにあたっては、引き続き関係機関との協議・調整が重要。	・線形改良区間について、2021. 5. 29より運用を開始。付加車線設置については、道路概略設計が完了し、施工計画検討に着手。 ・今後、事業計画説明において地元関係者へ丁寧な説明を行う予定。 ・事業を進めるにあたり、引き続き関係機関との協議・調整を実施。